

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第24回  
千葉代協

会員が新しい時代に対応できるよう  
支援を行いさらなる発展へ

千葉代協は昭和30年に東京代協千葉支部として発足し、昭和35年に正式に千葉県損害保険代理業協会として設立致しました。平成20年には一般社団法人として登記し法人格を確立致しました。現在九つの支部があり、それぞれが活発に活動しております。

千葉代協の基本理念は「損害保険の健全な発展と普及を図り保険契約者の利益を確保すること」であります。従って千葉代協の基本的な活動はこの理念に沿った内容で活動しております。

残念ながら昨年度、今年度は新型コロナウイルスの蔓延により思い通りの活動ができておりません。特に集い語り高め合うという代協会員にとって最も大切な活動に制約が発生しております。しかし、社会生活がWEBの活用により大きくシフトしたように、千葉代協

としてもWEB環境を整え、オンライン会議やオンラインセミナーの開催等、新しい方法を取り入れ模索しながら活動しております。

当初は日本代協に講師をお願いし日本代協のシステムをお借りして開催致しましたが、運営方法にも慣れ千葉代協単独で開催できるようになりました。その第1回セミナーとして、損保代理店が生命保険を併売する手法として生損保クロスセルセミナーを実施致しました。千葉代協ホームページ上の案内のみであったにも関わらず50名を超える参加者が集まり、損保代理店にとっての生命保険併売に関する興味の高さとオンラインセミナーの効果を実感致しました。次回は10月初旬にS

このように会員および所属する従業員、またご家族や取引先への感染防止・感染拡大防止に繋がるような活動も最大限行っております。

コロナ禍により社会生活全般が大きく変化する中、保険代理店も社会の変化に対応を迫られております。千葉代協はできる限りの会員が新しい時代に対応できるよう支援を行い続け、さらなる発展に尽くしてまいります。努力してまいります。

